

本学学生が、滋賀県立東大津高等学校で 心肺蘇生講習を実施しました。

2024年11月7日（木）から11月15日（金）にかけて、本学の課外活動団体「救急医療研究サークルSALSA」のメンバーを中心とした本学医学部学生が、滋賀県立東大津高等学校（滋賀県大津市）の1年生360名を対象に、心肺蘇生講習会を実施しました。



講習会の概要・ポイント

- ・高校1年生の保健の授業の時間帯に、本学学部生46名が、心肺蘇生に関する出張講義を4日間、計6回に分けて実施。
- ・講習会では生徒を4人ずつのグループに分け、各グループをインストラクターである本学学部生1～2名がサポート。全体講義とグループ別演習のハイブリット形式を採用し、コミュニケーションを意識する内容とすることで、より直接的、効果的に知識・技術を伝えた。
- ・学内のみならず、大津市消防局、大津市保健所、日本光電滋賀営業所のご協力の下、訓練用AEDおよび胸骨圧迫用人形を全グループに1台ずつ配置。これにより参加者全員が胸骨圧迫用人形を使用でき、実技に重点を置いた質の高い演習が可能に。
- ・演習の内容も「実際に起こり得る状況下」を念頭に、「救急車が来るまでの9分間」を想定したシナリオを実践するなど、生徒の積極性を引き出し、主体的に学べる内容とした。

「救急医療研究サークルSALSA」のご紹介

SALSA（サルサ）とは、Shiga Advanced Life Support Activitiesを略したものです。

一次救命処置（Basic Life Support: BLS）の練習を中心に、心肺蘇生法の習得・普及に関する活動をしており、全国各地の大学にある救急系の部活やサークルと一緒に学生救急ワークショップ（BLS・ACLS(Advanced Cardiovascular Life Support: 二次心肺蘇生法)ワークショップ）の開催や、除細動によって助かる命を1人でも多く救うことを目的とした、AED普及プロジェクト「SpreAED」などの活動に取り組んでいます。



【本件に関するお問い合わせ先】
滋賀医科大学 医学部医学科 第2学年 加藤
E-mail : ds112325@g.shiga-med.ac.jp

【プレスリリースに関するお問い合わせ先】
滋賀医科大学 総務企画課 広報係 岩品
TEL : 077-548-2012
E-mail : hqkouhou@belle.shiga-med.ac.jp